

郊外居住者の足の確保の対応について

町長 じゃがりん号は課題ステップに進んで行く



森下 義照 議員

森下 具体的な時期と内容を明示すべき。

町長 郊外地区の諸問題を路線バスも含め整理し、議論を進めている。その結果を踏まえ、明確にお示しできるまで、もう少しお待ちいただきたい。

森下 銭湯がなくなないご家庭がデイサービスの風呂で間に合わせている。近場にある温泉施設を町が一部負担をして銭湯並みに利用できるようにすべき。見解を伺う。

町長 デイサービス浴場の活用は恒久的なものではない。実態調査では、徒歩または自転車で行ける事。銭湯並みとは言え、

町長 現在の2倍以上に上がる事について満足できない事、現状を受け入れざるを得ないという評価もある。現在の施設で当面は現状維持とし、銭湯の今後の在り方は内部で協議を進める。

森下 旭ヶ丘公園整備、特にフロートレイルやジャンプ台の撤去について伺う。

町長 都市計画マスタープラン及び俱知安町緑の基本計画で位置づけされているスポーツリクリエーション需要に対応した整備を、保健保安林の連携利用も含めて進めていく。ジャンプ台撤去は教育委員会で検討している。フロートレイルは園路修復整備完成後、園路を壊さないで利用できるか観光協会と

森下 園路を修復することにより、町民が気持ちよく活用でき、健康維持のためにも活用される。一日でも早く修復して欲しい。

町長 園路の整備については既に取り掛かっている。

森下 旧東陵中学校の利活用について改善策がない。校舎全体の利用が可能なのか、解体するのか、町長の見解を伺う。

町長 定期点検で、特に電気設備の老朽化が指摘されている。平成25年に耐震補強工事を行っている事から、今後の改修に当たっては構造を維持するよう制限される。適切なメンテナンスを施すことにより一定程度の期間の利用は可能と考えている。取り壊しは考えていない。

町長 一般開放している事を踏まえ、技術者の指導を受け、安全上の問題も踏まえ、早急になんらかの対策を講じるよう対応する。

一般質問 森下 義照

町長 定期点検で、特に電気設備の老朽化が指摘されている。平成25年に耐震補強工事を行っている事から、今後の改修に当たっては構造を維持するよう制限される。適切なメンテナンスを施すことにより一定程度の期間の利用は可能と考えている。取り壊しは考えていない。

町長 一般開放している事を踏まえ、技術者の指導を受け、安全上の問題も踏まえ、早急になんらかの対策を講じるよう対応する。

町長 定期点検で、特に電気設備の老朽化が指摘されている。平成25年に耐震補強工事を行っている事から、今後の改修に当たっては構造を維持するよう制限される。適切なメンテナンスを施すことにより一定程度の期間の利用は可能と考えている。取り壊しは考えていない。

森下 予算を使って点検を受け、



旭ヶ丘公園園路修復（直営）